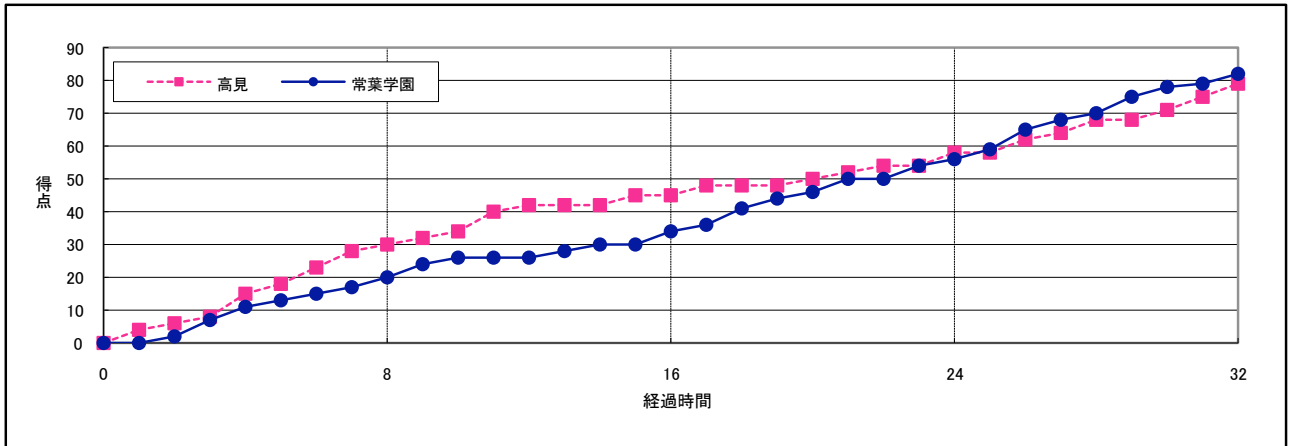


平成21年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	2日目 女子 Gコート第3試合 決勝トーナメント1回戦				
日時	8月21日(金)		12:10 ~		
会場	サンアリーナせんだい				
結果	高見	79	30 1st 20	82	常葉学園
	福岡		15 2nd 14		静岡
			13 3rd 22		
			21 4th 26		
			OT		
審判	主審 濱本 淳子		副審 鈴木 誠		



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手

高見							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	高橋幸奈						
5	水上千聖	×	24	6	3	0	5
6	森彩乃						
7	岩男まなみ						
8	中尾イダリア						
9	有田かんな	×	6	0	3	0	5
10	萩尾千尋	×	18	0	9	0	4
11	小森悠	/	0	0	0	0	0
12	梅村梨瑚						
13	吉武朋美						
14	森田菜奈枝	×	24	2	4	10	4
15	栗原祥美	×	7	1	2	0	4
16	荒川紗笑子	/	0	0	0	0	2
17	山中那菜						
18	井上瞳						
監	山崎修						
C	渡邊千絵						
合計			79	9	21	10	24

空欄=出場なし

常葉学園							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	溝口美樹	×	21	0	8	5	3
5	石川優季美	×	23	1	7	6	3
6	北川佳穂	×	11	1	2	4	3
7	豊島由紀						
8	川端美紀						
9	木嶋成美						
10	根本葉瑠乃	×	20	1	8	1	1
11	造酒綾香	×	7	0	3	1	1
12	西澤瑛梨						
13	田中愛純						
14	平尾早希						
15	渡辺尚佳						
16	稲葉さつき						
17	稲葉さくら						
18	渡邊桃子						
監	小前宏史						
C	佐野恵子						
合計			82	3	28	17	11

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート FT = フリースロー

第1P、先制したのは高見#14のジャンプシュート。その後も#15、#9が追加点をあげていく。対する常葉学園は#4を中心に速い展開から攻撃をしかける。途中、常葉学園は、2-2-1のゾーンプレスに切り替え、相手のミスをおうとするが逆に高見のオールコートのゾーンプレスにかかり、フロントコートにボールを運べない時間帯が続く。しかし、高見のチームファウルが5個となり、常葉学園はフリースローを確実に決めて得点していき、高見30-20常葉学園で第1Pを終了。

第2P、点差を縮めたい常葉学園は、#10を起点にゴール下で得点を重ねる。対する高見もオールコートのゾーンプレスから相手のミスや、#5の連続3P、#10の巧みなスクリーンプレイで得点をあげ、高見45-34常葉学園と高見が11点のリードを保ったまま前半終了。

第3P、立ち上がりから常葉学園は怒涛の反撃を見せる。#4のドライブインで始まり、#6の3Pシュートなどで攻撃を展開する。一方、リードを守りたい高見だが個人のファウルトラブルから積極的な攻防ができずにリズムを崩してしまう。波に乗る常葉学園は続けざまに得点を重ね、ついに#4のジャンプシュートで第3P残り1分に高見54-54常葉学園と同点に迫っていく。しかし、最後は高見#14がフリースローを2本決めて、高見が2点リードで最終ビリオドを迎える。

第4P、開始直後に常葉学園#10が3Pシュートを決めて逆転、今試合初のリードを奪う。しかし、高見も#10、#14の果敢なドライブインで得点を重ねていく。お互いに得点を取る一進一退の攻防が続いたが、残り3分で常葉学園が#10の速攻から3連続得点で高見68-73常葉学園と突き放す。ここで高見のチームファウルが5個となり、常葉学園はフリースローで得点をあげていくが、追いつきたい高見はここから#10、#14が見事なドライブインで得点をあげ、残り約20秒で高見79-82常葉学園と逆転のチャンスをつくる。同点にしたい高見は3Pシュートを狙うが、わずかにはずれてしまい、最後まで死闘を繰り広げた勝負の行方は高見79-82常葉学園のまま、常葉学園が見事に勝利を収めた。